



# おすすめ児童書12月



啓林堂書店 外商部



担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151



e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>クリスマスにはおきててくまん</b> 文 カーマ・ウィルソン          絵 ジェーン・チャップマン ¥1,404          訳 なるさわえりこ</p> <p>「今年のクリスマスはぼくら、くまんにも起きてほしいんだ」          くまんといっしょにクリスマスを過ごしたい森の仲間たちは、ねむいくまんに何とか          仕事してもらいながら、クリスマスの準備をしますが…。          くまん起きていただけるかな？</p> <p style="text-align: right;">BL出版：2005年 発売</p>
	<p><b>コンガラガッチどしんどしん</b> 作 ユーフラテス ¥1,296          ちよこちよこすすめ！の本</p> <p>3つのお話が入っています。          表題のお話は…「いぐら」が散歩していると目の前に2つのトンネル。          さあ、どっちのトンネルにはいる？          トンネルをぬけると不思議なことにいつもと違う「いぐら」になっていました！          指でたどる楽しい絵本です。</p> <p style="text-align: right;">小学館：2017年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>ゆきやまたんけん</b> 作 松岡たつひで ¥1,296</p> <p>「あまがえるりょこうしゃ」では今回ペットボトルで作った雪上車での雪山探検ツアーを          企画しました。          普段は、冬眠で冬を見たことのない生き物たちが防寒対策をしてツアーに参加。          みんな興味津々です。          寒い冬の様子が細かく描かれた自然科学絵本。</p> <p style="text-align: right;">福音館書店：2011年 発売</p>
	<p><b>じょやのかね</b> 作 とうごうなりさ ¥1,296</p> <p>大晦日の夜、男の子が初めてお父さんと除夜の鐘をつきに行って帰るまでのお話を          描いています。          いつもと違う夜の風景、甘酒の美味しさ、鐘をつく時、また新しい年が変わる瞬間へ          の期待など、日本の行事の良さが伝わってきます。          版画でていねいに表現した絵本です。</p> <p style="text-align: right;">福音館書店：2017年 発売</p>